

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第280号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年8月3日 14時00分ごろ	
発生場所	兵庫県家島諸島坊勢島	
事故等調査の経過	平成21年9月10日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	油タンカー 第二十三菱 ^{りょうほう} 芳丸、39トン	
船舶番号、船舶所有者等	130790、株式会社菱芳砒産	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	左舷船首船底部外板に凹損、推進器翼に曲損及び欠損	
事故等の経過	本船は、船長ほか1人が乗り組み、家島諸島坊勢島の油槽所においてA重油約120klを積載し、離棧作業中、沖合を航行した漁船の波により、船体が激しく横揺れをし、平成21年8月3日14時00分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南西、風力 1 海象：潮汐 下げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、家島諸島坊勢島において離棧作業中、航走波及び潮高に対する配慮が適切でなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が家島諸島坊勢島において離棧作業中、航走波及び潮高に対する配慮が適切でなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	